

早稲田のいぶき

安全安心分科会

高齢者を詐欺から守る!!

今年度の安全安心分科会は地域の高齢者を守ることに焦点を合わせ、2度にわたって振り込み詐欺の注意喚起講話会を開催しました。

講話会「詐欺の手口」



熱心に聞き入る参加者たち



この機器で詐欺電話を撃退



自転車荷台カバーの説明

7月9日は「詐欺の手口」と題し、牛込警察署生活安全課の警察官が詐欺の手口を実例の音声テープも交えて分かりやすく説明して下さいました。

これほどニュースで報道されているにもかかわらず、アンケートで「身近の方が被害に遭いそうになったことを聞いた事がありますか?」の質問に半数以上の方が聞いた事があると答え、その半数以上は榎地区管内の被害でした。

テープの内容をまるでサスペンスドラマのようだと思感を述べる方もいらつしやるように、どんなに注意していても突然ドラマのように誰にでも降りかかる詐欺の恐ろしさを感じ取っていただけたようです。

最後に本物の警察手帳を掲示し警察官の成りすましに注意を促し、電話に取り付ける詐欺防犯グッズの紹介、また自転車の荷台からの盗難防止グッズの使い方を披露し、いつでも誰にも見舞われる犯罪をできるだけ避けられるように懇切丁寧な講話会となりました。

防犯落語



割烹着を白衣に見立て「私は安全を守るドクター」

11月6日は詐欺が横行する年末にかけて注意を促すべく、趣向を変えて埼玉県警OB津軽家笑介さんを招いて防犯落語会を開催しました。前半は赤色十文字をつけた割烹着を白衣に見立て『生命・財産を守るドクター』に扮し、詐欺の手口を参加者と問答をしながら説明、続いて「寅さんは振り込み詐欺刑事」のお題で落語が始まりました。何人もの役柄をハンチング帽、振り鉢巻、金髪のアフロヘアで分かりやすく演じ、バナナのたき売りまで実演する独特の芸風でしたが、参加者の方々に分かりやすかったようです。最後に「犯罪を締め出すのは地域力!」と横断幕を広げて注意喚起を促す熱の入った講演会となりました。

寅さんに扮して熱演中!



地域力で犯罪を締め出そう



コミュニティテイ講座

『最近の天気の特徴と気象災害への備え』

昨年は、各地で暑い日が連続し、東京では8月11日の最低気温が30.4℃となるなど、気温が平年を上回る状況が続き、高知県四万十市江川崎では8月12日に、最高気温41.0℃の記録を更新しました。また、各地で豪雨に見舞われて甚大な被害があり、さらに竜巻が来襲するなど、異常な気象が続いた夏でした。

こうした近年の極端な気象変動を踏まえ、『最近の天気の特徴と気象災害への備え』をテーマとしたコミュニティ講座を10月5日(土)に開催し、36名の方が参加されました。

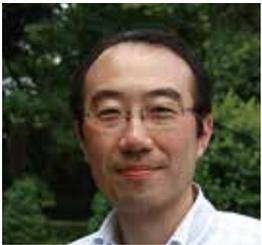


講師は、2006年までの8年間、NHKニュース「おはよう日本」の気象キャスターを担当され、現在NPO法人気象キャスターネットワーク理事の田代大輔さんにお願いしました。田代さんは、①流行語でみる、近年の天気②気候変動と異常気象③様々な気象情報と特別警報④防災への心がまえの各話題について、気象のメカニズムなどの映像を交えて分かりやすく解説してくださいました。

神田川が、洪水発生の可能性がある河川であり、ハザードマップを活用して、日頃から防災情報を確認することの必要性や、異常な事態に直面していながら、「大したことにはならないに違いない」「自分は大丈夫だろう」と思い込み、危険や脅威を軽視してしまい、災害発生時に、避難や初動対応などの遅れの原因となる「正常化のバイアス(偏見)」に留意する必要があることなどの有意義な話がありました。

最後に質疑応答のコーナーを設けましたが、タイムリーで興味深い話題であったのか、多くの質問が寄せられました。

田代さんの講演を聴いた数日後の10月16日に台風26号による夜半の大雨により、神田川の一休橋観測点での水位が警戒水位に近づき、サイレンが鳴りました。田代さんの話を思い出し、改めて「防災への心がまえ」を痛感した次第です。



田代大輔さん

ゴーヤサロン

8月17日酷暑の最中に地域活性分科会主催、環境学習センター後援でゴーヤサロンを開催しました。このサロンは新宿区が推進するゴーヤを育て省エネや環境に配慮したまちづくり運動「みどりのカーテンプロジェクト」を榎町地区が独自に発展させ今年で3回目になります。

ゴーヤは夏の健康食品として大変役立つ野菜ですが、苦みが苦手な口にしていない方が大勢います。そこで「みどりのカーテンプロジェクト」で実ったゴーヤを工夫し美味しく料理し食べて暑さに負けない身体づくりの一石二鳥を目指そうというものです。



腕を振るって下さったのは榎町地区の調理ボランティアふれあいグループの8名、新メニュー11品が並び昼時に合わせ大試食会となりました。食後はレシビの紹介やゴーヤの生育状態の質疑応答を行い参加者にたいへん喜んで頂きました。

榎町特別出張所の「ゴーヤカーテン」は今年も見事に茂りましたが、今夏の暑さで実の生りが悪く出張所のみどりのクラブの皆さんが育てたゴーヤだけでは足りず買い足す結果となりました。

来年もまた新メニューを考案して行う予定でおりますので、是非皆様のご参加を期待しております。



あなただけのコーディネイトフラワー ガーデニング講座

今回のガーデニング講座は田口新花園さんの協力の下、7月19日に開催しました。

新企画の今回は『あなたが選んで大きく育てる、あなただけのコーディネイトフラワー―花卉栽培のプロがその技を伝授します』と銘打ちましたが、初めての試みに委員は多少不安を持っておりました。どんな花があるのかしら？花選びで取り合いになるのでは？時間が足りなくなるのでは？等々…心配をよそに我々の意向を100%汲んで準備をしてくださいました。

酷暑の中、朝晩の水やりを欠かさず当日に弱った苗は持ち込まない気遣い、参加者の数をはるかに上回った花の数、また種類も予定より多く持ってきて下さいました。

どれもこれも可愛い花苗が廊下の両脇いっぱいになり、参加者が選ぶのに迷うところを、さすがに講師の田口さんは選ぶ段階から組み合わせの指導、助言をされ、参加した皆さんは好みの組み合わせで花選びがで満足気な笑顔でした。

今回はあまり見かけることのない花苗を多数持ってきて下さり、一つひとつを専門家ならではの分かりやすい丁寧な説明で、皆さんを喜ばせていました。また、フラワーコーディネイトでも参加者一人ひとりにまさしく『プロのその技を伝授』されたようです。

出張所の玄関前の鉢も作っていただきましたが、5か月経った今も大きく元気に育っています。参加した皆さんのご自宅でも花持ちがよくまだ楽しめるという事です。



お花を選んで



こんな感じでいいかしら？



一つひとつの花苗の説明に聞き入る参加者

「放置自転車 クリーンキャンペーン」

環境美化を訴える活動の一つとして「たばこのポイ捨て禁止、放置自転車追放」の啓発運動をしていますが、今回は馬場下町会から応援要請があり、区と町会、商店会、警察署、営団地下鉄と協力し、一斉に行う早稲田駅周辺の「放置自転車クリーンキャンペーン」に10月24日に繰り出しました。自転車の運転者呼び止めて、また地下鉄利用者には声をかけ駅周辺の駐輪禁止を訴え、呼びかけました。

これらの活動ですぐに解決するものではないのですが、少しずつでも良くなるように、根気よくやっていく必要があると委員は感じています。



地域ふれあい分科会

世代間交流を目的に、お子さんから高齢者まで、どなたでも自由に参加できる「ふれあいデー」や「ふれあいクッキング」を実施しています。

ふれあいデーは毎月第1日曜日、午後1時から早大通りで、ふれあいクッキングは榎町地域センターにて年1〜2回実施しています。

8月4日 絞り染め

講師を染めの専門家の工藤博さんをお願いしました。



ハンカチくらいに切ったさらし布に輪ゴムをグルグル巻きつけたり、割り箸でギョツと挟んだりして染め液が生地に染み込まないようにします。その後藍色の染液に浸し十分位煮ます。そのまま液から取り出し、水洗いをします。輪ゴムや割り箸を取りはずし、乾かしてでき上がりです。アイロンをかければ、とつてもすてきなあなただけの思い出の品になりました。

10月6日 ハンドベル



▲踊る?コンダクター

いつもお願いしている「早稲田ノエルズ」の皆さんに演奏をしていただきました。演奏を見たり聞いたりするだけではなく、参加した皆さんも本物の楽器「ハンドベル」を持ち、実際に演奏しました。ちゃんと音は出ましたよ。

今回は中国の語学留学生4人も参加してくれて、とても楽しそうでした。音楽は国境を超えるということを身近に感じたひとときでした。



▲国境を越えた交流にハイパチリ

ふれあいクッキング

11月16日(土)

お正月料理に加えた一品

講師を中村廣子さんをお願いしました。

どこにでもある材料で、誰でも作れ、お正月料理に添えると喜ばれる数々を教えていただきました。特に「菊花かぶ」は菊の花びらに見たてる切り方が好評でした。

また、野菜の切り残しの上手な利用の仕方など、材

料を無駄にしないエコクッキングの実践も言葉だけでなく手取り足取りして教えていただきました。

最後の試食ではおいしいおいしいとの声飛び交っていました。

先頃、ユネスコの「無形文化遺産」に登録された「和食」の伝統を次の世代に伝えていきたいと思えます。



こんな感じでいいのかしら?



次々出来上がり



おいしいですね!!

●榎地区協議会は住民の皆様の意見を集約し、また行政の方針を検討し、地域の考えを区政に反映していく窓口として、がんばっていきます。

お問合せ・ご応募は 榎地区協議会事務局(榎町特別出張所内)まで

Tel 03-3202-2461 Fax 03-3202-2476

〒162-0042 新宿区早稲田町85番地 榎町特別出張所内 榎地区協議会事務局

<http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/division/261500enoki/index.html>

お待ちしております

公募委員

おります